

日本共産党 八幡市議団ニュース

2020年9月20日 No.711 発行：日本共産党八幡市議会議員団
◇TEL075(983)2005 ◇メール jcp-ywta@am.wakwak.com

ホームページは「JCP八幡市議団」で検索または下のQRコード



連絡先

山本邦夫(982)8844 ★くらしの相談、お気軽に
巖 博(982)9663 亀田優子(982)1277
中村正公(983)8312 澤村純子(983)6275

橋本駅前 開発事業

日照時間 ビルによる強風 プライバシー… 高層マンション優先の規制緩和でいいのか

住民の声聞き 住環境守るまちづくりを

八幡市議会一般質問

中村正公市議

八幡市の京阪橋本駅前整備事業に関連して、京阪電鉄不動産は駅前駐車場だった土地などに15階建て(高さ45メートル)の高層マンション建設計画を進めようとしています。

15階、13階建て高層マンション

同社の計画では、15階建て、13階建て高層マンションに加え、5階建てマンションと医療・介護老人ホームを予定。医療や介護施設は、市や住民の願いにかなうものですが、現在の都市計画では15メートル以

下に制限されており、13階、15階建ての高層建物は建設できません。都市計画を変更し、高さ制限を緩和する必要があります。

地区計画は住民参加で

9日の八幡市議会一般質問で、日本共産党の中村正公市議がこうした問題をとりあげました。

市は、都市計画を変更するため同法の地区計画制度を活用するとしていますが、中村市議は、札幌や鹿児島市では、地区計画策定にあたり住民参加や高層マンション建設計画を見直している事例を紹介。

今回の高層マンション計画においても、近隣住民から、日照時間への影響やビルによる強風、プライバシーに対する不安などが出されています。

中村市議は、事業者の建設計画を前提に高さ制限を緩和するのではなく、住民参加で「住み続けられるまちづくり」のプランを策定するよう求めました。



橋本駅前の民間開発予定地

「安倍政権の継承」掲げ 自民総裁に菅氏 自民総裁選

自民党は14日、「安倍政権の継承」を掲げた菅氏を総裁に選出しました。

「自己責任」押しつけの政治

内政、外交、政治モラル、コロナ対策、どの問題をとっても「安倍政治」の行き詰まりは明らかです。この行き詰まった道を「この道しかない」と突き進む自民党政治

に未来はありません。

菅氏は、「自助」「自己責任」を強調しました。国民に「自助」を求めるだけなら、政治は何のためにあるのかが問われます。国民に「自己責任」を押し付ける、冷たい政治が、菅体制のもとでいっそうひどくなる恐れがあります。

日本共産党は、野党共闘をすすめ、憲法を生かし、平和、くらし、民主主義を大切に新しい政治をめざします。